

大隅地域感染症情報

第25週報 (令和6年6月17日～令和6年6月23日)

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部（鹿屋保健所）発行日：令和6年6月28日
【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール:oozumi-sippeii@pref.kagoshima.lg.jp

県内に手足口病流行発生警報発令中！

○定点把握疾患

鹿屋保健所管内では、咽頭結膜熱及び手足口病の流行発生警報継続中です。また、前週より鹿屋保健所管内、志布志保健所管内でCOVID-19の報告数が増加しています。

咽頭結膜熱、手足口病の原因ウイルスの多くは、アルコールが効きにくいいため、感染予防には手洗い・うがいが重要です。引き続き基本的な感染予防に努めましょう。

【定点あたりの報告数】

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			22週	23週	24週	25週	22週	23週	24週	25週		
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.38	0.13	0.75	0.63	0.00	0.00	0.00	0.42	0.20	
COVID-19	-	-	8.88	7.00	10.00	13.75	2.00	2.75	8.25	9.75	12.42	
RSウイルス感染症	-	-	0.80	1.20	0.00	1.60	0.00	0.00	0.00	1.14	2.12	
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	3.60	3.20	4.40	2.40	0.00	0.00	0.00	1.71	1.73	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	2.60	2.40	4.20	1.80	1.00	0.50	0.00	1.29	3.63	
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	6.40	9.80	10.00	7.40	0.00	0.00	0.00	5.29	5.94	
水痘	2.00/1.00	1.00	0.40	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.29	0.22	
手足口病	5.00/2.00	-	3.80	3.80	14.00	8.80	0.00	0.00	0.00	6.29	10.41	
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	
突発性発疹	-	-	1.20	0.40	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.31	
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	1.20	1.60	3.40	3.00	0.00	0.00	0.00	2.14	1.10	
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.40	0.20	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.29	0.06	
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00					-	
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	1.00	0.00	0.00	0.00					0.86	
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
COVID-19 入院患者(人)	-	-	1	4	3	4	1	1	2	2	-	

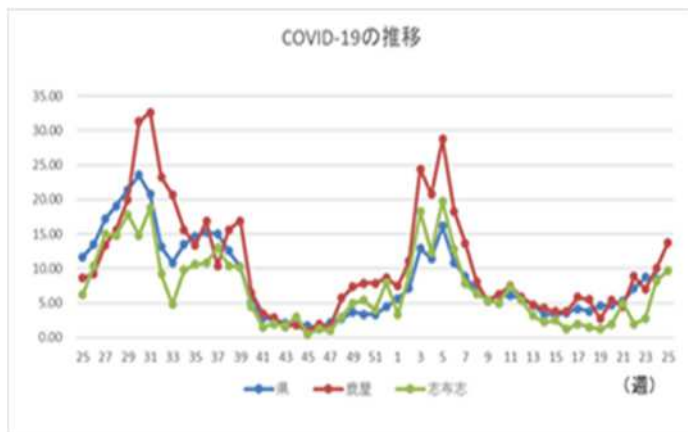
<注目すべき感染症>

COVID-19

鹿屋保健所における患者報告数は、前週より30人多い110人(定点当たり報告数13.75)、志布志保健所における患者報告数は6人多い39人(定点当たり報告数9.75)でした。

年齢別では、80歳以上(22人)、10～14歳、70歳～79歳(各17人)、15歳～19歳、40～49歳(各16人)の順に多くなっています。定期的な換気を心がけたり、症状のある方は、マスクを着用するなど基本的な感染予防を心がけましょう。

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上



○全数把握疾患

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	結核 1例	該当なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 6/17～6/23

鹿屋保健所管内の COVID-19 による出席停止は、前週より 22 人多い 42 人が報告されました。

志布志保健所管内の COVID-19 による出席停止は、前週より 7 人少ない 10 人の報告がありました。

【鹿屋保健所管内】

	水痘	感染性胃腸炎	COVID-19
鹿屋市	2		35
垂水市			1
東串良町			
錦江町			1
南大隅町			
肝付町		1	5

【志布志保健所管内】

	溶連菌感染症	COVID-19
曾於市	3	5
志布志市	1	1
大崎町		4

(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

*システムを使用している学校等で、出席停止を命じた日別の人数

★今週の TOPIC ～基本的な感染症対策(手洗い)について～

ウイルスはその構造からエンベロープ（脂質性の膜）のあるウイルスと無いウイルスがあります。アルコールがこの膜を壊す働きをすることから、エンベロープのあるウイルスはアルコール消毒剤からダメージを受けやすいのに対し、エンベロープを持たないウイルスはアルコールに強く、一般的なアルコール製剤が効きにくいウイルスになります。

夏季に流行する咽頭結膜熱や手足口病の原因となるウイルスの多くは、エンベロープをもたないウイルスのため、基本的な感染症対策である、手洗いをを行うことが重要となります。

◎手洗いをを行う時は、石けんを使用した手洗いを心がけましょう

流水による 15 秒の手洗いによって、手や指に付着しているウイルスの数は、1/100 に、石けんやハンドソープで 10 秒もみ洗いし、流水で 15 秒すすぐと 1 万分の 1 に減らせます。従って、流水のみの手洗いよりも、石鹸やハンドソープを使ったほうがより高い効果が期待できます。特に「目に見える汚れが手についている時」と、「胃腸炎のウイルスが手についている可能性がある時（下痢のこどもの世話をしている時など）」は、石鹸と流水を用いた手洗いを行ってください。目に見える汚れがあると、アルコールが十分手や指に浸透せず、十分な効果が発揮できないことがあったり、胃腸炎を起こすウイルスの中にはアルコールが効きにくいウイルスがあるためです。

また、手を洗った後は、清潔なペーパータオルなどで水気がないように、きちんと拭くことが重要です。感染症に罹っている人がいる場合は、共有は控え、個人専用のタオルを準備しましょう。

◎手洗いをを行うタイミングについて

- ①公共の場所から帰ったとき
- ②咳やくしゃみ、はなをかんだとき
- ③食事の前後
- ④感染症に罹っている人のケアをしたとき
- ⑤ドアノブや手すりなどものに触れた後

また、病院や保育園、高齢者施設などでは、人に触れる前、ケアの前後に手洗いまたは手指消毒を行いましょう。

◎参考 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター

<https://www.ncchd.go.jp/hospital/about/section/kansen/fusegu/tearai.html>

